



## ビバ 還暦!!

三洋商事株式会社 代表取締役 森川由佳子



今まで 還暦というのは親たちの世代のものだと思っていた私が、来年9月で60歳になる。わたし的には 還暦=60歳=赤色=人生下り道。どちらかと言えば、あまりうれしい年ではないということだ。だが、一体還暦とはなんぞやと思い、調べてみると、干支が一巡し、起算点となった年の干支に戻ることで、本卦還り（ほんげがえり）とも言われる。また本人に赤色の衣服を贈るが、これは魔よけの意味で赤色が使われていた為、生まれた時に帰るという意味でこの慣習があるとのこと。干支が一巡するという事は、十干十二支が一巡し、起算点となった年の干支に戻る事。10（十干）と12（十二支）の最小公倍数が60であるので、60種類になる。ここで60種類全部を書き出したいがそれだけ書いただけでページがうまってしまいそうなので省略する。それにしても私は1人ガッテンした。60歳という年は本当はとても貴重な年で、これを2回することが出来る人はものすごく希少価値であるということだ。と書いてはきたが、最初に書いたように、60歳は、人生の峠を越し、下り道に入っていることには間違いは無い。40歳台、50歳台に入る時は、あまり気にもしなかったが、さすがに後何年生きられるのかとも思う。そうなら、これこそ本卦還りで人生第2のスタートラインにまさに立とうとしていたと考えていた。もちろん仕事をはじめ今までしてきた事は頑張るのは当たり前だが、これからは自分にとって本当にやりたいことをしたい。まず仕事だが、今当社は化学工業薬品の輸出入・卸しを生業にしているが私自身は繊維出身である。もちろん今の仕事を大事に思い頑張ってはきたが繊維の仕事も

したいという思いは強い。20年離れてしまっているがやりたい。今頃そんな古いファイルを見たいと思うかもしれないが、地道に顧客にコンタクトしていくつもりである。いろいろと試行錯誤、暗中模索の繰り返しだろうということは間違いないが、私にしか出来ない繊維の仕事があると信じている。また知的財産の分野も興味深い。これからの日本は研究、開発という目に見えないMADE IN JAPAN品が、どんどん増えてくるだろう。中小企業にとっても、知的財産はこれからますます重要視するべき分野だと考えている。

次にしたいことは、私なりに世の中の役に立ちたい。私は子供が好きだし、とても大事な存在だと思っている。子供はなに1つ罪は無く、どの子にも平等にチャンスが与えられるべきだと信じている。だからいじめ、虐待、貧困という言葉を知ると腹が立つ。これからは、いろいろな集会、セミナーにどんどん参加、勉強し今考えている計画を是非この5年の間に実行したいと思っている。

ビバ還暦！！ますます今まで以上に楽しい人生になるだろう。

### プロフィール

昭和59年 三洋商事株式会社入社

平成5年12月 代表取締役就任 現在に至る

事業内容：印刷材料、電子材料等化学工業薬品の輸出入・卸

近年は、エコ材料、化粧品等の販売もある。